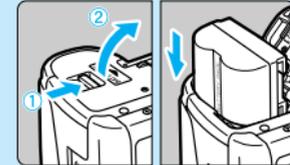
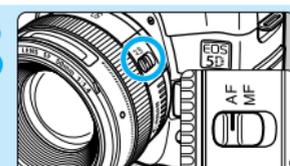
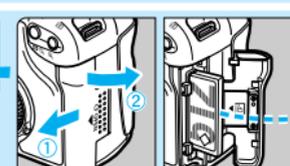
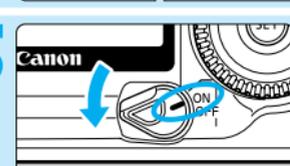


このガイドは、デジタル機能の設定、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS 5D 使用説明書をお読みください。

すぐ撮影するには

- 1**  バッテリーを入れる
- 2**  レンズを取り付ける
赤い指標に合わせて取り付けます。
- 3**  レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする
- 4**  カバーを開け、CFカードを入れる
- 5**  電源スイッチを〈ON〉にする

- 6**  モードダイヤルを〈□〉(全自動)にする
撮影に必要な設定がすべて自動設定されます。
- 7**  ピントを合わせる
写したいものにAFフレームを合わせ、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。
- 8**  撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。
- 9**  撮影した画像を確認する
撮影した画像が液晶モニターに約2秒間表示されます。

● タイトル右の★マークは、〈□〉(全自動)では変更できない機能であることを示しています。

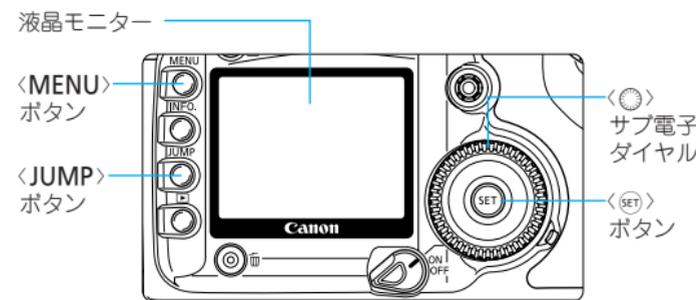
● 撮影可能枚数の目安

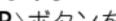
常温(+20℃)	低温(0℃)
約800枚	約400枚

デジタル機能設定

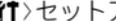
メニュー機能の設定方法

メニュー機能の基本操作は、液晶モニターを見ながら、カメラ背面の〈MENU〉ボタン、〈〉、〈〉で行います。



- 1** **メニューを表示する**
● 〈MENU〉ボタンを押すと表示されます。
- 2** **メニュー項目を選ぶ**
● 〈〉を回して項目を選び、〈〉を押します。
● 〈JUMP〉ボタンを押すと、各系統の先頭項目に移動します。
- 3** **メニュー内容を選ぶ**
● 〈〉を回して内容を選びます。
- 4** **内容を設定する**
● 〈〉を押すと設定されます。
- 5** **設定を終了する**
● 〈MENU〉ボタンを押すと表示が消え、設定が終了します。

メニュー機能一覧

- 〈〉撮影系
 - 記録画質
 - 電子音
 - カードなしリリース
 - AEB設定
 - WB補正/BKT設定
 - MWB画像選択
 - 色温度
- 〈〉セットアップ系
 - オートパワーオフ
 - 縦横自動回転表示
 - 液晶の明るさ
 - 日付/時刻
 - 画像番号
 - フォルダ選択
 - 言語
 - ビデオ出力方式
 - 通信設定
 - CFカード初期化
 - 設定解除
 - カメラ設定登録
 - 撮像素子の清掃
 - ファームウェア Ver. 1.0.0
- 〈〉再生系
 - 画像プロテクト
 - 画像回転
 - 印刷指定
 - オートプレイ
 - 撮影画像の確認時間
 - AFフレーム
 - ヒストグラム

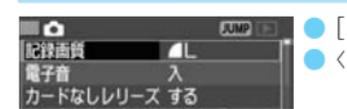
カメラ設定初期化*

- [YT 設定解除]から[カメラ設定初期化]を選びます。
- [OK]を選びます。(表の状態になります。)

撮影機能関係

AFモード	ワンショットAF
AFフレームの選択	自動選択

記録画質

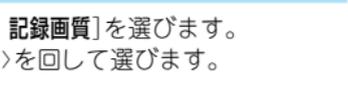


● [記録画質]を選びます。
● 〈〉を回して選びます。

記録画質	画素数	1枚のサイズ	撮影可能枚数	連続撮影可能枚数	印刷の目安
▲L	約1270万	約4.6MB	101	60	A3以上
▲M	約670万	約2.3MB	196	150	A3以上
▲M	約670万	約2.7MB	168	120	A4~A3
▲S	約420万	約1.4MB	319	319*1	A4以下
▲S	約420万	約2.0MB	233	200	A4以下
▲S	約420万	約1.0MB	446	446*1	A4以下
RAW	約1270万	約12.9MB	29	17	A3以上
RAW+▲L	-	-	22	12	-
RAW+▲M	-	-	25		
RAW+▲M	-	-	24		
RAW+▲M	-	-	26		
RAW+▲M	-	-	25		
RAW+▲S	-	-	27	-	-

* 〈□〉(全自動)では、RAW、RAW+JPEGは選択できません
* 撮影可能枚数は、512MBのCFカード使用時
* 連続撮影可能枚数は、撮影条件によって変わります(EOS 5D使用説明書50ページ参照)
*1 CFカードがいっぱいになるまで連続撮影できます

ピクチャースタイル*



● [ピクチャースタイル]を選び、〈〉を押します。

ピクチャースタイルを選ぶ
● 〈〉を回して選び、〈〉を押します。

各ピクチャースタイルの画像特性

標準：鮮やかで、くっきりした画像

ポートレート：肌がきれいで、ややくっきりした画像

風景：青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきりした画像

ニュートラル：自然な色あいで、メリハリの少ない控えめな画像

忠実設定：被写体とほぼ同じ色の画像
*色温度5200Kの環境下で撮影した場合

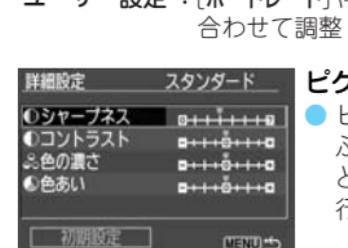
モノクロ：白黒画像

ユーザー設定：[ポートレート]や[風景]などを登録して、好みに合わせて調整

ピクチャースタイルを調整する

● ピクチャースタイルの種類を選ぶ画面で〈JUMP〉ボタンを押すと、シャープネスなどの調整を行うことができます。

詳細設定	標準
シャープネス	0+1+2+3+4
コントラスト	0+1+2+3+4
色の濃さ	0+1+2+3+4
色あい	0+1+2+3+4



ISO ISO感度★

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。
- C.Fn-08 [ISO感度拡張] を [1:する] に設定すると、「L」(ISO50相当) と「H」(ISO3200相当) も選択できます。

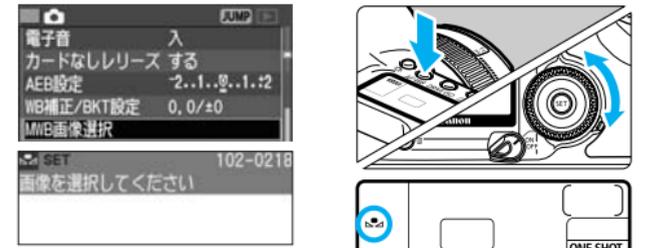
WB ホワイトバランス★

- <AF-WB> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。

表示	モード	色温度(約・K)
AWB	オート	3000~7000
	太陽光	5200
	日陰	7000
	くもり、薄暮、夕やけ空	6000
	白熱電球	3200
	白色蛍光灯	4000
	ストロボ使用	6000
	マニュアル	2000~10000
K	色温度	2800~10000

マニュアルホワイトバランス★

- スポット測光範囲の領域全体に、白い無地の被写体がくるようにして、適正露出で撮影します。
- [MWB画像選択] を選びます。
- 撮影した白い画像を選びます。
- <AF-WB> ボタンを押します。
- <☉> を回して <☉> を選びます。



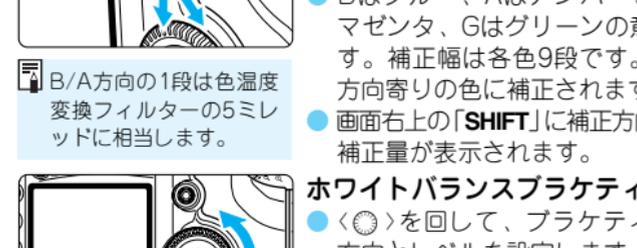
K 色温度指定★

- <AF-WB> ボタンを押します。
- <☉> を回して <K> を選びます。
- [K 色温度] を選びます。
- <☉> を回して色温度を設定します。
- 設定できる範囲は、2800~10000K(100Kステップ)です。



ホワイトバランス補正/ブラケティング★

- [WB補正/BKT設定] を選びます。



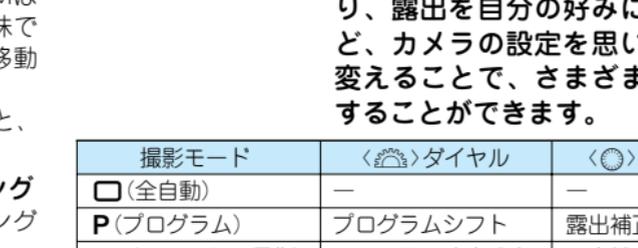
ホワイトバランス補正

- <☉> を操作して、画面上の「■」を移動します。
- Bはブルー、Aはアンバー、Mはマゼンタ、Gはグリーンの意味です。補正幅は各色9段です。移動方向寄りの色に補正されます。
- 画面右上の「SHIFT」に補正方向と、補正量が表示されます。

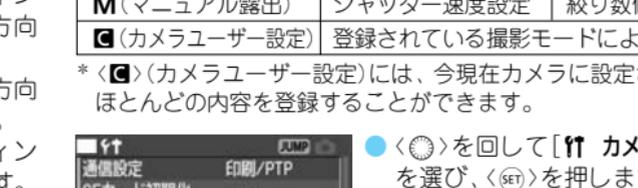


ホワイトバランスブラケティング

- <☉> を回して、ブラケティング方向とレベルを設定します。
- <☉> を右に回すとB/A方向、左に回すとM/G方向のブラケティングになります。(B/AとM/G方向は同時に設定できません)
- ブラケティングレベルは、両方向ともに1段ステップ±3段です。
- 画面右の「BKT」にブラケティング方向と、レベルが表示されます。



設定例



WB補正：A2, G1
WB-BKT：BA ±3段

撮影モード



<☐>(全自動)では、撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせて撮影できます。そのほかの撮影モードでは、シャッター速度や絞り数値を選択したり、露出を自分の好みに変えるなど、カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

撮影モード	<☉>ダイヤル	<☉>ダイヤル
☐(全自動)	—	—
P(プログラム)	プログラムシフト	露出補正
Tv(シャッター優先)	シャッター速度設定	露出補正
Av(絞り優先)	絞り数値設定	露出補正
M(マニュアル露出)	シャッター速度設定	絞り数値設定
☑(カメラユーザー設定)	登録されている撮影モードによる	

* <☑>(カメラユーザー設定)には、今現在カメラに設定されている、ほとんどの内容を登録することができます。

- <☉> を回して [カメラ設定登録] を選び、<☑> を押します。
- <☉> を回して [OK] を選び、<☑> を押します。
- 今現在のカメラの設定内容がモードダイヤルの <☑> に登録されます。

AF AFモード★

- レンズのフォーカスモードスイッチを <AF> にします。
- <AF-WB> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



ONE SHOT (ワンショットAF)

止まっている被写体を撮るとき

AI FOCUS (AIフォーカスAF)
AFモードを自動切り換え

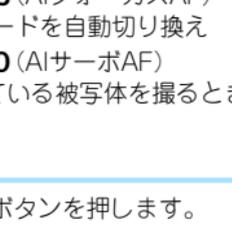
AI SERVO (AIサーボAF)

動いている被写体を撮るとき

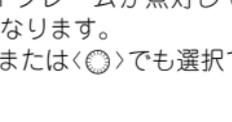


AFフレーム★

- <☉> ボタンを押します。

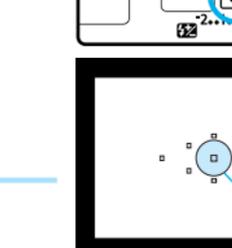


- <☉> を倒した方向のAFフレームが選択されます。
- <☉> をまっすぐ押すと、中央のAFフレームが選択されます。
- 選択されているAFフレームと同じ方向に <☉> を操作すると、すべてのAFフレームが点灯して自動選択になります。
- <☉> または <☉> でも選択できます。



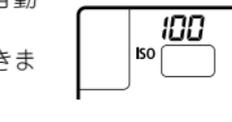
測光モード★

- <☉> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



測光モード★

- ☑ 評価測光：標準測光方式
- ☑ 部分測光：中央部の約8%の範囲を測光
- ☑ スポット測光：中央部の約3.5%の範囲を測光
- ☐ 中央部重点平均測光：中央部に重点を置いて画面全体を平均的に測光



露出補正★

- モードダイヤルを <☐> (全自動)、<M> 以外の撮影モードにします。
- ピントを合わせ、表示を確認します。
- <☉> を回して補正量を設定します。(1/3段ステップ±2段)



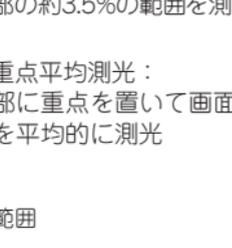
露出を自動的に変える/AEB★

- [AEB設定] を選びます。
- <☉> を回してAEBレベルを設定します。(1/3段ステップ±2段)



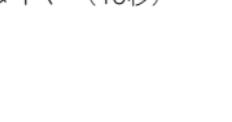
露出を固定する/AEロック★

- ピントを合わせます。
- <☉> ボタンを押します。
- 構図を決めて撮影します。



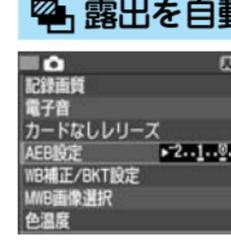
ドライブモード★

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



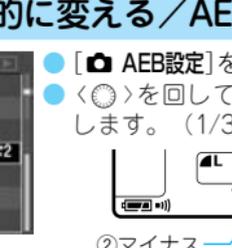
再生操作

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



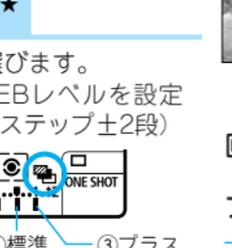
再生操作

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



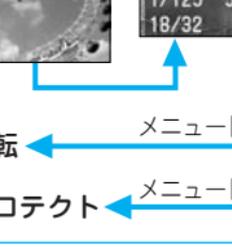
再生操作

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



再生操作

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



再生操作

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。



再生操作

- <DRIVE-ISO> ボタンを押します。
- <☉> を回して選びます。

